

校長だより 令和4年1月21日

島根県立大東高等学校
校長 田根 衛

その66



おりべちゃん

～ 「1月は行く」の如く ～

【1】11日(火)の始業式から3年生の学年末試験、15、16日の大学入学共通テストと続き、3年生は19日(水)から特別講座期間になりました。一週間があっという間に過ぎて、1月も終わろうとしています。

令和2年1月の新型コロナウイルス感染症が発生してからもう2年が経ちましたが、依然としてウイルスは変異を続けながら感染拡大しています。今のオミクロン株は感染スピードが速く、あっという間に全国に拡がり、益田や浜田、出雲の各地域の県立高校では22日から31日まで1、2学年が出校停止となりました。

このような状況ですが、大東の生徒たちはマスク着用や換気、手指消毒等のコロナ感染予防対策を続けながら、特別講座や授業、部活動にひたむきに取り組んでいます。特にこれから受験する生徒にとっては感染予防と試験対策との闘いで、この一ヶ月間が正念場となっています。



↑13日の激励会では、大学入学共通テスト受験生にJ Rからの合格祈願のお守りと3年担任からのクッキーが配られました。

←サクラの花びらの形は算盤の5個の珠でできています。



↑工事の足場が撤去された第二体育館。

【2】第二体育館は足場が撤去され、見慣れた姿が現れました。この長寿命化工事もあともう少しで完了します。見た目は以前とあまり変化がないかもしれませんが、屋根・外壁の破損箇所の修理や壊れていたサッシの交換をし、塗装も全部やり直しています。

この他、生徒有志が企画した、先生方のメッセージ入り「キットカット」も受験生に配られました。